

編集後記

- < * > 今回は各欄への多くの投稿があり、バラエティに富んだ会誌となりました。研究報告欄には前回と同様外国からの投稿があり、また与座氏の「リン化合物のFIA」の総説は日本—スウェーデン両国の合作であり、本研究会もますます国際的になってまいりました。数年前より本研究会会誌のR.Pのために、各国のFIA研究者や希望の図書館へ本誌の配布を行なっています。また、今回は鈴木先生には中国FIAシンポジウムに出席されたときの印象記並びに伊永先生には K. K. Stewart教授の研究室訪問記を御寄稿いただきました。学会情報の欄を上智大学の友田先生並びに防衛医科大学の内田先生にお願いしましたところ快くお引受け頂きました。お礼申し上げます。本年度より、総説及び研究報告については別刷りを作成し、投稿頂いた方々に配布いたしております。来年度より本誌編集を再び与座編集委員にバトンタッチいたします。各欄への益々のご投稿をお願いいたします。
- < * > 本会第8回講演会が、昭和63年1月19日～20日仙台市東北大学工学部青葉記念会館にて、四ツ柳隆夫先生のお世話で開催されます。本誌165ページをご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。
- < * > 今回は中国FIA研究会の組織者であります中国科学院林業土壤研究所（沈阳）のFang Zhanolun教授に御寄稿いただきました。指標欄に掲載いたしました。今後も国外からの寄稿を掲載したいと思っております。ご希望がございましたら事務局までお知らせ下さい。
- < * > 本年6月よりJIS通則作成のための委員会が発足し、討議が重ねられています。次号には委員の方々より途中経過について御寄稿いただけると思っています。
- < * > 本年4月17日～20日に米国Las Vegasで開催される Flow Analysis IV国際会議のtentativeなscheduleが作成されています。全体で約90件程度、日本からは約10件程度の申し込みが出ています。

（今任稔彦）